



川中だより

野田市立川間中学校 第1号

令和7年4月号

令和7年度 学校教育目標

誠実・英知・壮健・創造 ～未来を創造する人材の育成～

春の訪れとともに、新しい年度が始まりました。保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

この4月、新入生70名を迎え、全校生徒224名が新たな気持ちでスタートを切ることとなりました。中学校生活では、日常の授業、部活動だけではなく、体育祭や文化祭といった行事も充実しており、一人一人がそれぞれ目標を持つことと思います。一年間を終えたときに、大きく成長していることを期待しています。4月は子どもたちにとって、新しい環境に慣れるまでの間、不安や戸惑いもあるかと思いますが、教職員一同、生徒たちの成長を温かく見守り、全力でサポートしてまいります。保護者の皆様につきましては、不安なことや心配事がありましたら学校までご連絡ください。

学校との連絡について（お願い）

4月21日（月）より、野田市内小中学校において、家庭との連絡手段として「LINE スクール連絡帳」を活用します。保護者の皆様は、事前に配付させていただいた文書より、4月18日（金）までに登録をお願いいたします。今後は、学校からの文書、部活動の連絡等に活用して参ります。なお、登録に関する文書について、見当たらない場合には学校までお問い合わせください。

なお、運用開始までの期間について、欠席連絡は積極的にマチコミメールの活用をお願いいたします。電話による連絡も受け付けますが、電話回線が2回線となっているため、できる限りマチコミメールでの連絡にご協力をお願いします。学校電話は7：30～18：00までとなりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

4月の予定 完全下校時刻 17：00

7日（月） 着任式・始業式

8日（火） 入学式

10日（木） 身体測定

11日（金） 生徒写真撮影

17日（木） 市学習到達度調査（1・2年生）
全国学力調査（3年生）

18日（金） 新入生歓迎会

仮入部開始（1年生）

21日（月） 正式日課開始

25日（金） 部活動結団式

26日（土） 授業参観・保護者会・PTA 総会

28日（月） 振替休業

川間中ホームページのご案内

<https://schit.net/noda/jhkawama/>



※ 今年度より、学年便りは配付せず、学校便りに各学年からの連絡スペースを設けます。

1学年に向けて（1学年主任より）

つなぐ ～自分も他者も大事にする学年～

新入生として、中学校生活の基盤を築き上げる必要性のある今年度。様々な小学校から生徒が集まり、新たな人間関係を作っていくこととなります。生徒一人一人が「人と関わり、つながり合う」ために、触れ合いの摩擦の中で、判断・行動につながる自らの信念や価値観を育むことのできるように学校生活を送ってほしいと考えています。また、自分も他者も大事にするために必要なことが何か試行錯誤しながらも実践し、年度末となる来年の3月に、生徒1人ひとりが修了証書を手渡された際にその答えを言葉にできる学年集団として、学年職員一同、一緒に成長していきたいと考えています。

2学年に向けて（2学年主任より）

- ・何事にも誠実に取り組む
- ・仲間を大切にし、共に高め合う
- ・毎日の学習を積み重ねる

進級おめでとうございます。新たな環境への希望と不安を感じている生徒も多いことと思います。中学校2年目は、3年生につながる重要な時期でもあります。しかし、目的がなかなか持てず「中だるみ」になりやすい時期でもあります。そこで今年度の学年目標を一部変更しました。この時期に、特に重視したい学習面の目標を追加しました。毎日の学習の積み重ねを大切にし、来年度には進路選択があることを意識してほしいです。また、中堅学年になり、先輩も後輩もいる中で学校生活を送ることになるため、相手のことを考えて気遣う心を育てたいと思い、「全力」から「誠実」に変えました。

3学年に向けて（3学年主任より）

『支え合う 認め合う 高め合う』

いよいよ最高学年となりました。これまでの2年間で様々なことに取り組み、それらの活動を通して、いろいろな場面で仲間との関わりを持ち、確実に成長する姿を見てきました。これからは、最高学年としての自覚を持ち、川間中のリーダーとして、さらなる成長に向け確実に歩んでいって欲しいと思います。特に、今年は、すべての行事等が『最後の〇〇』となります。中学校3年間、義務教育9年間の締めくくりにふさわしい、思い出深い年となるように、行事だけでなく日々の生活にも最善を尽くし、全力で取り組んで欲しいと願っています。学年目標である『支え合う 認め合う 高め合う』には、一人では乗り越えられないことも、仲間の支えがあれば乗り越えられる。受験という大きな壁を全員が心を合わせ、支え合って乗り越えて欲しいという願いがあります。また、生活面でも学習面においても、互いの良さや頑張っていることを認め合い、切磋琢磨しながら高め合い成長し続ける集団であって欲しいという願いが込められています。